

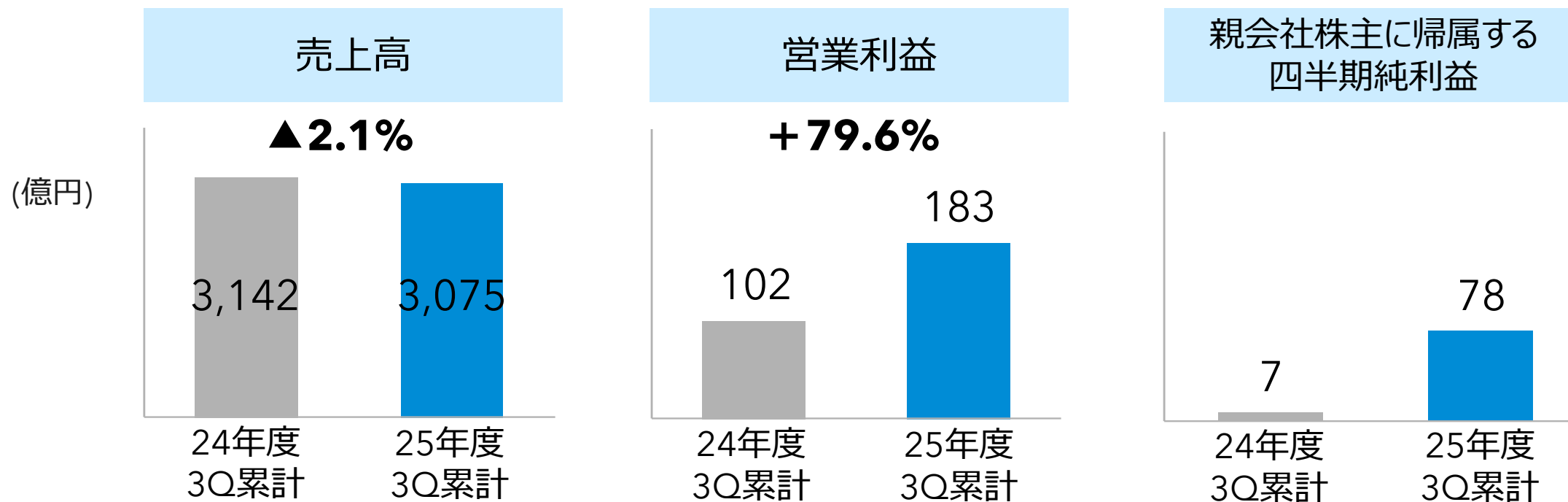
2026. 2. 9

2025年度 第3四半期 決算説明

東洋紡株式会社

第3四半期累計 実績

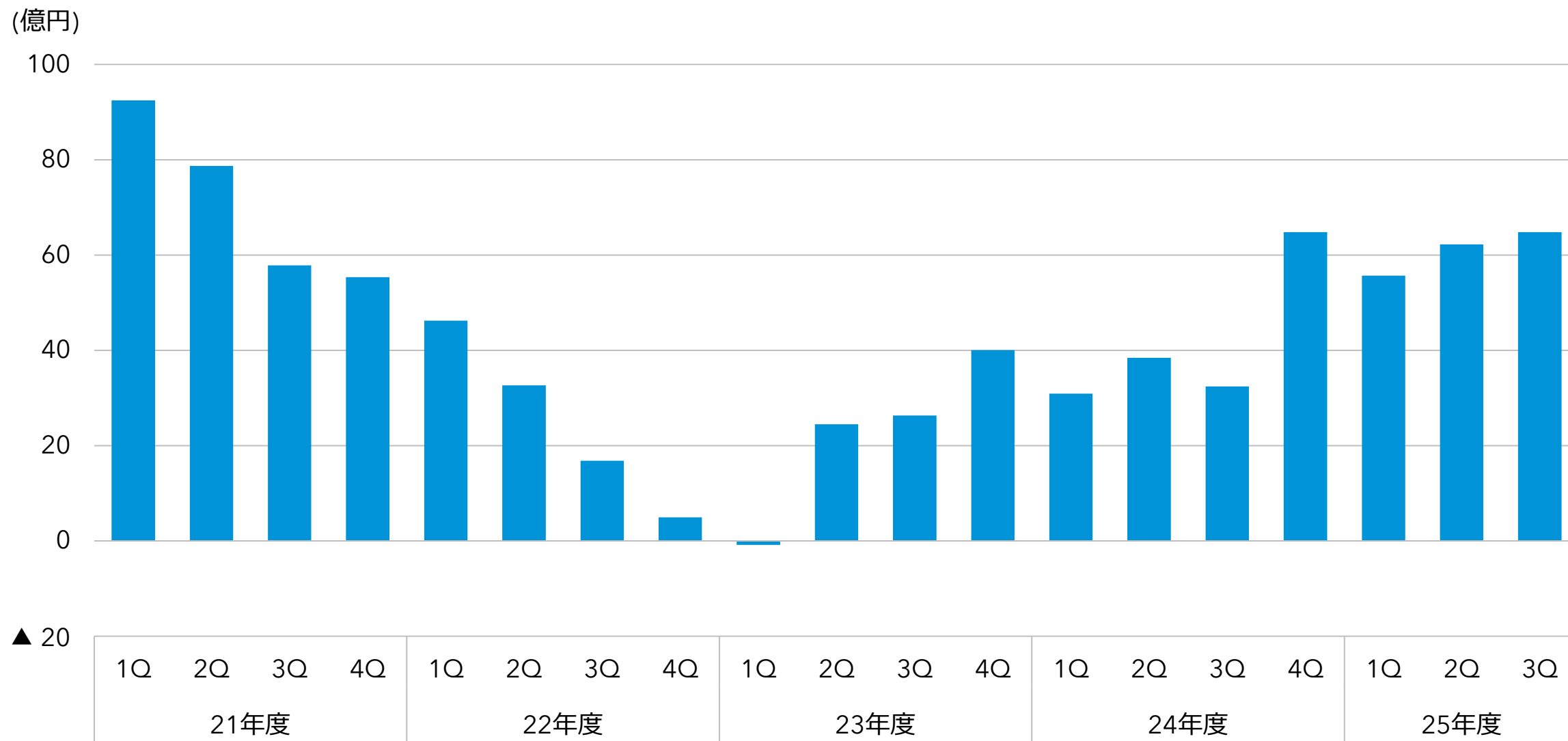
工業用フィルムは堅調持続、包装用フィルムの収益改善も加わり、増益。
営業利益は 183 億円、四半期純利益は 78 億円



2026年3月期 通期予想

包装用フィルム、医薬、不織布マテリアルなどの収益改善、および工業用フィルムの需要堅調を踏まえ、
営業利益 240 億円、当期純利益 85 億円に上方修正

(参考) 四半期別営業利益推移



決算サマリー | PL

TOYOB0

(億円)

	24年度 3Q累計	25年度 3Q累計	増 減	
			金 額	率
売上高	3,142	3,075	▲ 67	▲ 2.1%
売上総利益	711	766	+55	+7.7%
(率)	22.6%	24.9%	-	-
営業利益	102	183	+81	+79.6%
(率)	3.2%	5.9%	-	-
営業外損益	▲ 46	▲ 24	+22	-
経常利益	55	158	+103	+186.2%
特別損益	▲ 13	▲ 41	▲ 28	-
非支配株主に帰属する四半期純利益 (控除)	27	17	▲ 11	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	7	78	+71	-
EBITDA* <small>* 営業利益 + 減価償却費 (のれんを含む)</small>	271	362	+91	+33.4%
EPS (円)	8.2	88.7	-	-
ROE* <small>* 年換算ベース。 (四半期純利益×4/3)÷期首・期末平均自己資本</small>	0.5%	5.2%	-	-
減価償却費	170	179	+10	+5.8%
設備投資	344	222	▲ 122	▲ 35.5%
研究開発費	109	104	▲ 5	▲ 4.8%

営業外損益・特別損益

営業外損益 内訳

(億円)

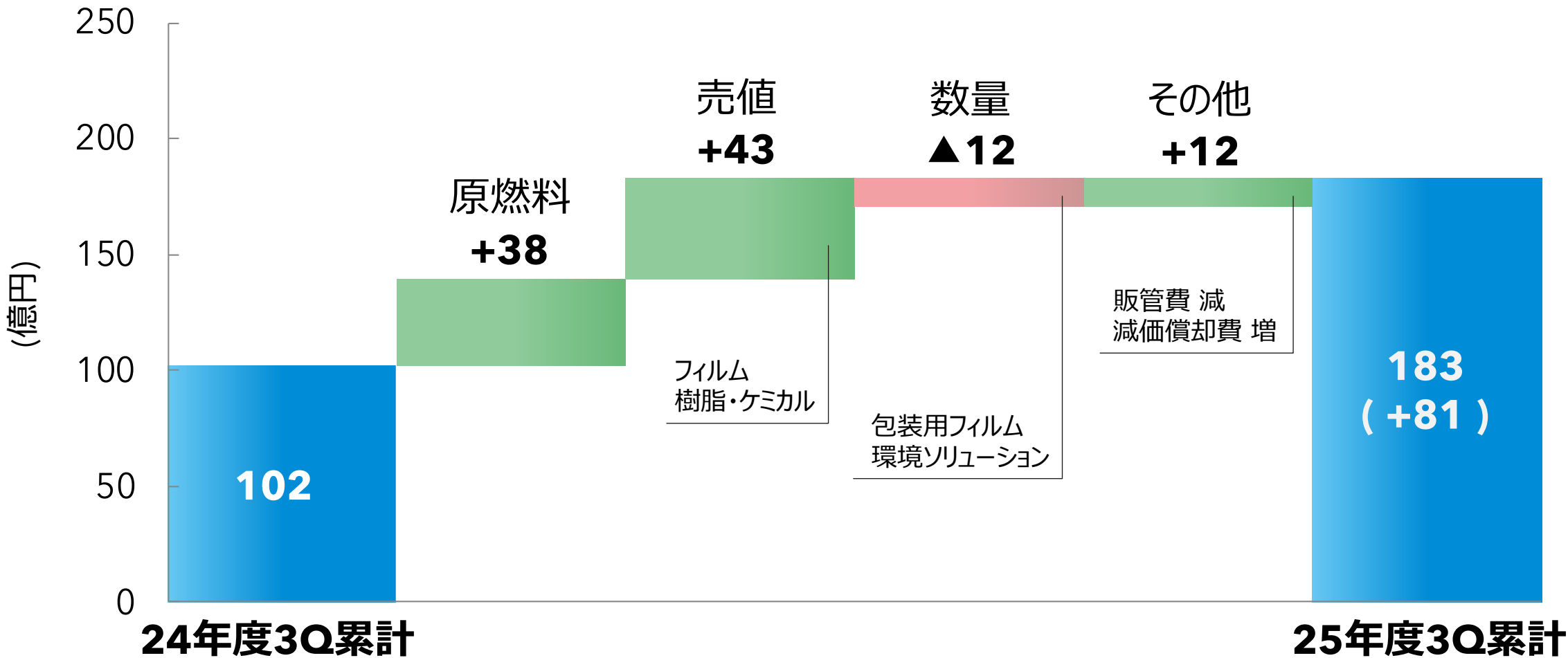
	24年度 3Q累計	25年度 3Q累計	増 減
受取補償金	5	0	▲ 5
その他	16	23	+6
営業外収益 計	22	23	+1
支払利息	15	21	+6
その他	53	26	▲ 27
営業外費用 計	68	47	▲ 21
営業外損益 計	▲ 46	▲ 24	+22

特別損益 内訳

(億円)

	24年度 3Q累計	25年度 3Q累計	増 減
関係会社株式売却益	15	-	▲ 15
その他	1	-	▲ 1
特別利益 計	16	-	▲ 16
減損損失	10	2	▲ 7
固定資産処分損	18	14	▲ 4
事業構造改善費用	-	4	+4
割増退職金	-	12	+12
退職給付制度改定損*	-	9	+9
その他	1	-	▲ 1
特別損失 計	29	41	+12
特別損益 計	▲ 13	▲ 41	▲ 28

* 一部の連結子会社において退職給付制度の一部を廃止



	24 年度				25 年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q
為替レート (円/US\$)	156	148	152	152	144	147	154
国産ナフサ (千円/kl)	79	77	73	74	65	64	66

決算サマリー | BS

	(B)		(A)	(億円)
	24/3末	25/3末	25/12末	増減 (A)-(B)
総資産	6,070	6,178	6,168	▲ 10
現預金	338	286	246	▲ 40
売上債権	1,028	1,062	952	▲ 110
棚卸資産	1,220	1,190	1,333	+143
有形固定資産	2,815	2,965	3,013	+48
純資産	2,301	2,320	2,409	+89
自己資本	1,970	1,953	2,036	+83
うち利益剰余金	703	690	733	+44
非支配株主持分	331	367	373	+6
有利子負債	2,492	2,679	2,657	▲ 21
D/E レシオ	1.26	1.37	1.31	-
D/E レシオ（資本性調整後）*	-	1.15	1.10	-

* 劣後ローンおよび劣後債資本性調整後のD/Eレシオ

決算サマリー | セグメント別

TOYOBBO

(億円)

	売上高		営業利益		
	24年度 3Q累計	25年度 3Q累計	24年度 3Q累計	25年度 3Q累計	増 減
フィルム	1,249	1,300	38	129	+90
ライフサイエンス	257	248	15	▲ 3	▲ 18
環境・機能材	835	779	56	54	▲ 3
機能繊維・商事	713	662	1	6	+5
不動産・その他	88	86	18	20	+2
消去・全社	-	-	▲ 26	▲ 22	+4
合計	3,142	3,075	102	183	+81

(億円)

	24年度			25年度			3Q累計 増減	
	上期	3Q	3Q累計	上期	3Q	3Q累計	金額	率
売上高	828	421	1,249	865	435	1,300	+51	+4.1%
営業利益	30	8	38	86	42	129	+90	+235.6%
(率)	3.6%	2.0%	3.1%	10.0%	9.7%	9.9%	-	-
EBITDA	78	33	111	136	68	204	+93	+83.5%

包装用フィルム

- 食品価格高騰の影響を受けて荷動きは悪化も、新設備の生産性改善を進め、収益が改善

工業用フィルム

- 液晶偏光子保護フィルムは、堅調に推移
- セラミックコンデンサ用離型フィルムは、販売が拡大

(億円)

	24年度			25年度			3Q累計 増減	
	上期	3Q	3Q累計	上期	3Q	3Q累計	金額	率
売上高	172	85	257	165	83	248	▲ 9	▲ 3.6%
営業利益	9	6	15	1	▲ 4	▲ 3	▲ 18	-
(率)	5.3%	6.8%	5.8%	0.9%	-	-	-	-
EBITDA	25	14	39	21	6	27	▲ 12	▲ 30.8%

バイオ

- 診断薬用原料酵素は販売が堅調に推移
診断薬用試薬は中国市況の悪化により販売が低調

メディカル

- 人工腎臓用中空糸膜は、販売が堅調に推移も、新工場の立上げに遅れ

医薬

- 製品価格の改定により、収益性が改善

(億円)

	24年度			25年度			3Q累計 増減	
	上期	3Q	3Q累計	上期	3Q	3Q累計	金額	率
売上高	552	283	835	507	272	779	▲ 56	▲ 6.8%
営業利益	34	23	56	31	23	54	▲ 3	▲ 4.7%
（率）	6.1%	8.0%	6.7%	6.0%	8.5%	6.9%	-	-
EBITDA	56	34	90	53	34	87	▲ 3	▲ 2.9%

樹脂・ケミカル

- エンジニアリングプラスチックは、海外向けの自動車用途の販売が増加
- 工業用接着剤“バイロン”は、塗料・接着用途や電子材料用途の販売が増加

環境・ファイバー

- 環境ソリューションは、EV市場減速の影響により、LIBS*製造工程で使用されるVOC回収装置の出荷が減少
- 不織布マテリアルは、国内生産体制の見直しが進み、収益性が改善

* リチウムイオン電池セパレータ

(億円)

	24年度			25年度			3Q累計 増減	
	上期	3Q	3Q累計	上期	3Q	3Q累計	金額	率
売上高	479	233	713	444	218	662	▲ 51	▲ 7.1%
営業利益	1	▲ 0	1	2	4	6	+5	-
(率)	0.2%	-	0.1%	0.4%	1.9%	0.9%	-	-
EBITDA	14	6	20	15	12	27	+7	+33.0%

衣料繊維

- 中東向け特化生地は、強い需要に加えて円安の影響もあり、販売が増加
- スポーツ用途は、国内生産拠点を集約

エアバッグ用基布

- 自動車生産は回復基調。一層のコストダウンにより、収益性が改善

2025年度の事業環境見通し



* 前回見通しに対し、○：改善・拡大、－：変化なし、▲：悪化・減少

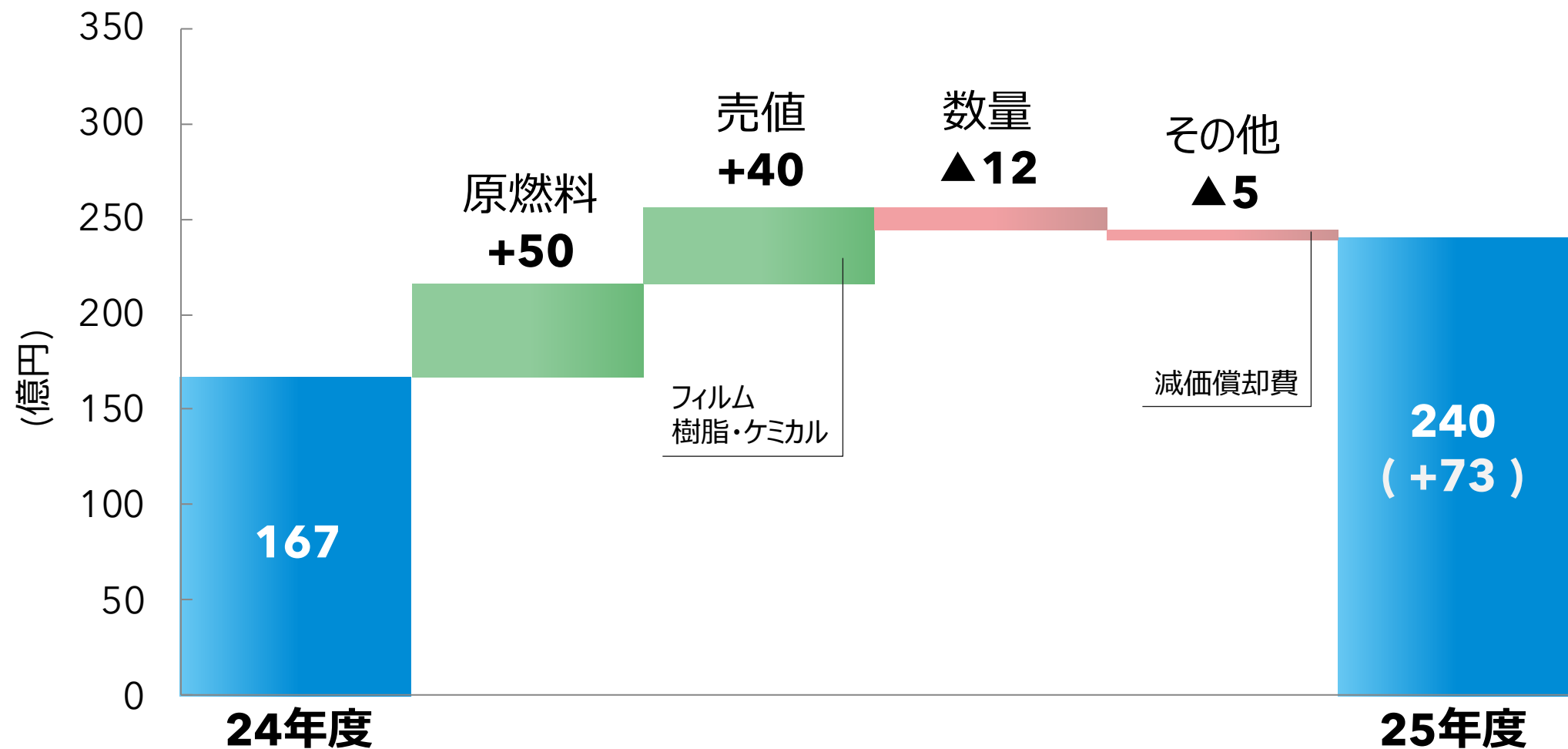
セグメント	事業	2025年8月時点 見通し	2025年11月時点 見通し		2026年2月時点 見通し	
			対8月*	見通し	対11月*	見通し
フィルム	包装用	前年度並みの需要	▲	荷動きが鈍化	－	
	工業用	液晶偏光子保護フィルムは前年度並みの需要	－		－	
		MLCCはAIサーバー向けを中心に需要拡大	－		－	
ライフサイエンス	バイオ	生化学診断薬用酵素は需要堅調	▲	中国市場の競争激化	－	
	メディカル	人工腎臓用中空糸膜は需要堅調	－		－	
環境・機能材	樹脂・ケミカル	自動車用途は米国相互関税の影響懸念	－		－	
		電子材料用途は需要回復基調	－		－	
	環境・ファイバー	VOC回収装置はEV化減速の影響継続	－		－	
		不織布マテリアルの厳しい競争環境は継続	－		－	
機能繊維・商事	エアバッグ	アジアの減少に加え、米国相互関税の影響懸念	－		－	
共通		国産ナフサ価格は低下傾向	○	国産ナフサ価格は低下傾向	－	

2025年11月時点の見通しから、変化なし

2025年度 業績見通し

包装用フィルム、医薬、不織布マテリアルなどの収益改善、および工業用フィルムの需要堅調を踏まえ、
営業利益 240 億円、当期純利益 85 億円に上方修正

	24年度	25年度			増 減		直近予想 (25/11) (億円)
	実績	上期	下期	見通し	金 額	率	
売上高	4,220	2,040	2,260	4,300	+80	+1.9%	4,250
営業利益	167	118	122	240	+73	+44.1%	230
(率)	3.9%	5.8%	5.4%	5.6%	-	-	5.4%
経常利益	106	101	94	195	+89	+84.1%	175
特別損益	▲ 34	▲ 30	▲ 17	▲ 47	▲ 13	-	▲ 56
親会社株主に帰属する 当期純利益	20	57	28	85	+65	+324.3%	65
EBITDA	394	236	249	485	+91	+23.2%	475
EPS (円)	22.7	65.0	31.4	96.4	-	-	73.7
減価償却費	227	118	127	245	+18	+7.9%	245
設備投資	432	160	150	310	▲ 122	▲ 28.2%	310
研究開発費	143	68	82	150	+7	+5.2%	150



	24年度	25年度
為替レート (円/US\$)	152	151
国産ナフサ (千円/kl)	76	65

直近予想
(25/11)
149
64

セグメント別見通し

TOYOB0

(億円)

売上高	24年度 実績			25年度 見通し			通期 増減	直近予想 (25/11)		対25/11予想 通期増減
	上期	下期	通期	上期	下期	通期		下期	通期	
フィルム	828	840	1,668	865	905	1,770	+102	845	1,710	+60
ライフサイエンス	172	171	343	165	195	360	+17	205	370	▲ 10
環境・機能材	552	556	1,108	507	603	1,110	+2	603	1,110	0
機能繊維・商事	479	501	981	444	496	940	▲ 41	496	940	0
不動産・その他	60	60	120	58	62	120	+0	62	120	0
消去・全社	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	2,092	2,129	4,220	2,040	2,260	4,300	+80	2,210	4,250	+50

営業利益	24年度 実績			25年度 見通し			通期 増減	直近予想 (25/11)		対25/11予想 通期増減
	上期	下期	通期	上期	下期	通期		下期	通期	
フィルム	30	39	69	86	59	145	+76	34	120	+25
ライフサイエンス	9	11	20	1	9	10	▲ 10	24	25	▲ 15
環境・機能材	34	46	80	31	56	87	+7	56	87	0
機能繊維・商事	1	4	5	2	9	11	+6	9	11	0
不動産・その他	12	14	26	12	10	22	▲ 4	10	22	0
消去・全社	▲ 16	▲ 17	▲ 33	▲ 15	▲ 20	▲ 35	▲ 2	▲ 20	▲ 35	0
合計	69	97	167	118	122	240	+73	112	230	+10

補足

セグメント別情報

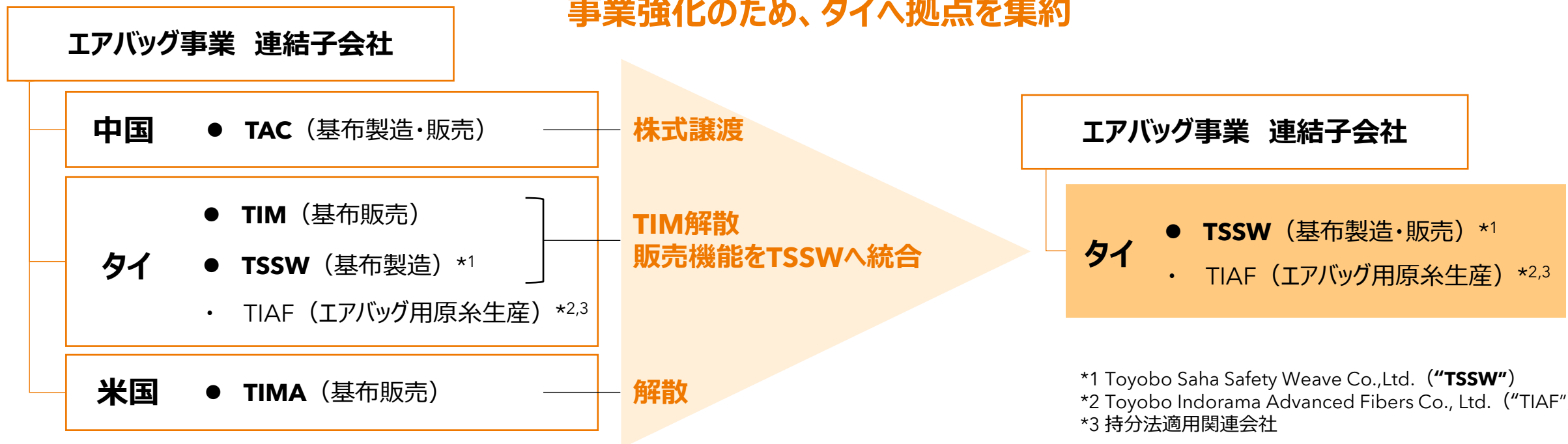
TOYOB0

(億円)

売上高	24 年度					25 年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
フィルム	421	407	421	420	1,668	446	419	435
ライフサイエンス	81	91	85	86	343	80	85	83
環境・機能材	281	272	283	273	1,108	254	253	272
機能繊維・商事	240	239	233	268	981	219	225	218
不動産・その他	29	31	29	32	120	30	28	28
消去・全社	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	1,052	1,040	1,051	1,078	4,220	1,029	1,011	1,035

営業利益	24 年度					25 年度		
	1Q	2Q	3Q	4Q	通期	1Q	2Q	3Q
フィルム	15	15	8	31	69	40	46	42
ライフサイエンス	4	5	6	5	20	2	▲ 0	▲ 4
環境・機能材	13	21	23	23	80	15	16	23
機能繊維・商事	2	▲ 1	▲ 0	5	5	1	1	4
不動産・その他	5	7	6	8	26	5	7	7
消去・全社	▲ 7	▲ 9	▲ 10	▲ 7	▲ 33	▲ 7	▲ 8	▲ 8
合計	31	38	32	65	167	56	62	65

事業強化のため、タイへ拠点を集約



東洋紡汽車飾件（常熟）有限公司（“TAC”）	中国	2026年2月	保有株式を譲渡
Toyobo Industrial Material (Thailand) Ltd. (“TIM”)	タイ	2026年3月～	清算手続き開始予定
Toyobo Industrial Materials America, Inc. (“TIMA”)	米国	2026年9月～	清算手続き開始予定

今後：一貫生産体制を構築しているタイの拠点からグローバル市場へ製品を供給

■ 環境格付け機関CDP 2025年調査において、2分野で最高評価「Aリスト」に選定

- ・ CDP：企業や自治体の環境への取り組みを調査・評価する国際的な格付け機関
- ・ 「気候変動」、「水セキュリティ」の2分野において、最高評価「Aリスト」に選定
- ・ 2分野同時の「Aリスト」選定は今回初
- ・ 岩国事業所の燃料転換によるGHG削減、
RO膜*の海水淡水化プラントへの採用による水不足解消への貢献など、
国内外の取り組みと情報開示が評価された

* 逆浸透膜（RO：Reverse Osmosis）



■ LGBTQ+に関する取り組み指標「PRIDE指標2025」で「ブロンズ」獲得

- ・ 性的マイノリティ（LGBTQ+）に関する取り組みを評価する指標
- ・ 「同性パートナーシップ制度」の新設など社内制度の拡充、
社内での理解促進や制度整備の取り組みが評価
- ・ 2024年度「ゴールド」獲得に続き、2025年度「ブロンズ」を獲得



中期経営計画 4月6日（月）（予定）

- 報道機関向け 説明会
- アナリスト・機関投資家向け 説明会

当社ウェブサイト「株主・投資家情報」にて、説明資料を掲載予定

本資料中の見通しや目標等、将来に関する記載事項は、本資料作成時点において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は、今後の種々の要因によって、本資料の記載事項と異なる場合がありますことをご了承ください。

東洋紡株式会社

